令和6年度 学校評価(自己評価)集計

評価平均は、評価項目ごとの平均値を算出。

評価は、評価平均について、A:3.25以上、B:2.50~3.24、C:1.75~2.49、D:1.74以下(小数第3位四捨五入)

		評 価 項 目	令和6年度 中間平均	令和6年度 年度末平均	中間評価	年度末評価	4	3	2	1	無回答	回答数
学習指導	1	生徒の学習習慣や授業態度は望ましいものになっているか。	2.50	2.54	В	В	1	11	12	0	0	24
	2	生徒の基礎学力は定着しているか。	2.45	2.42	С	С	0	10	14	0	0	24
	3	生徒による授業評価の結果等から授業改善の傾向が見られているか。	2.86	2.75	В	В	0	18	6	0	0	24
生徒指導	4	生徒の豊かな心は育成されているか。	3.05	2.92	В	В	2	18	4	0	0	24
	5	生徒の生活習慣や生活態度は望ましいものになっているか。	2.41	2.38	С	С	0	9	15	0	0	24
	6	いじめの防止や早期発見・解決の取組が効果的に実施されているか。	3.64	3.67	A	Α	18	4	2	0	0	24
進路	7	生徒は自己の将来について考えることができているか。	3.05	2.92	В	В	1	20	3	0	0	24
指導	8	生徒は自己理解や職業理解を深め、進路目標の実現に向け行動しているか。	3.14	2.96	В	В	1	21	2	0	0	24
健	9	生徒は自己の心身の健康管理に自ら取り組むことができているか。	2.82	2.79	В	В	1	17	6	0	0	24
康· 安全	10	生徒の美化意識は向上しているか。	2.41	2.29	С	С	0	7	17	0	0	24
指導	11	生徒は安全や防災に対する意識を高めることができているか。	2.91	2.88	В	В	4	13	7	0	0	24
信頼	12	教職員全体のコンプライアンス意識は向上しているか。	3.59	3.58	Α	Α	14	10	0	0	0	24
され る学 校づ	13	ホームページやPTAの会議等における情報発信は積極的に行われているか。	3.41	3.63	Α	Α	16	7	1	0	0	24
(4)	14	PTA等との連携を通して教育活動の充実が見られているか。	3.41	3.54	Α	Α	13	11	0	0	0	24
	15	スクール・ミッションの実現に向け教職員が協働する姿は見られているか。	3.41	3.33	Α	Α	9	14	1	0	0	24
組織運営	16	教職員の健康保持に向け教職員同士で声をかけ合ったり業務の平準化を図ったりするなどの取組ができているか。	3.32	3.33	Α	Α	8	16	0	0	0	24
	17	時間外勤務が前年度より減少するなど、働き方改革の成果が見られるか。	3.05	3.13	В	В	6	15	3	0	0	24
教 員 資 向	18	生徒や保護者等に対し教職員間で協働して対応しているか。	3.55	3.63	Α	Α	15	9	0	0	0	24
	19	自身の力量の向上に努めるとともに校内研修や外部での研修成果の還元により 全体での力量向上に取り組んでいるか。	3.23	3.42	В	Α	10	14	0	0	0	24

○評価で1をつけた理由(現状、困っている理由)について

特になし

[○]自由記述欄

^{・2}間口完成に向け、業務のスリム化が進められ良い傾向だと思います。「今までと同じやり方では不自然」というような感覚を持つべきだと思います。(物価高で給料が上がらないと生活が困窮するのと同じ理屈)

^{・17}に関連して、いわゆる「割振」をより教職員が、より取りやすい環境整備を検討いただきたい。「割振」は、管理職、事務を巻き込む煩雑な業務であることは承知しておりますが、「働き方改革」の行きがかり上、軽視する理由は無いと考えます。場合によっては、分掌等がこの業務に協力するのも一考かと。